PWO-ME 工法

Maintenance Easy

ピーダブリューオー メンテナンス　イージー工法

PWO-RW 工法

Revivla Wall

ピーダブリューオー リバイバル工法

施工事例集

PWO

PERFECT WASH OSAKA

株式会社パーフェクトウォッシュ大阪

PWO-ME 工法

Maintenance Easy

ピーダブリューオー メンテナンス　イージー工法

維持管理の軽減

ご存じですか？

石材が多種多様に建築現場において施工されています

御影石（中国産の石材（山西黒等））や、大理石・ライムストーン（砂岩系）等の製品が、様々な外的要因により、トラブルを抱えているのが現状と考えております。

新しいからと言って汚れないわけではありません。

※外的要因による二次トラブルを例に上げてご説明致します。
一番多い外的汚れの要因は「染み（濡れ色染み・洗浄汚水染み）」

原因1

石張り施工後の建築導線等の為に養生材にて石材表面を覆い被せる事により、夜露や何らかの要因で、染み込んだ湿気が止まり蒸発せず濡れ色染みを発生させる事が有ります。又、何らかの要因にて石材裏面に廻った水分がセメント成分を含んで、石材に浸透し石材表面に達し濡れ色染みを発生させます。濡れ色染みを長期放置する事により、石材が黄色く変色し錆が発生したような状態（黄変）になります。

是正方法

弊社の様な、専門業者にて洗浄し是正を行う。

問題点

除去は可能ですが　再発防止に時間とコストが掛かります。

原因2

引き渡し洗浄や日々の清掃による洗浄剤等の残留による染みの発生残留の原因として上げられるのは、水洗いの不十分やモップ等による簡易的な汚水回収が原因で有ると推測されます。

PWO-ME 工法 をご存じですか？

弊社にて、PWO-ME工法（事前防止PWOコート塗布施工）を行う事により、
これらの外的要因による二次トラブルから石材を守ることが出来ます！

POINT

事前にトラブルを防止をするこの工法は、トラブル発生後の是正より、安価に施工する事が可能です。

PWO-RW 工法

Revivla Wall

ピーダブリューオー リバイバル工法

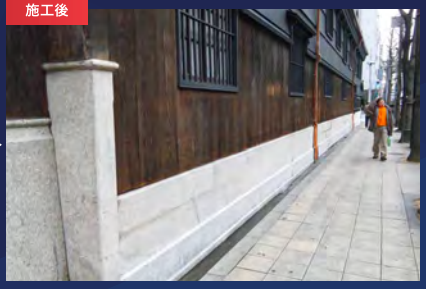
復活する壁

石材を壁面に使用した建物を目にされる事が有ると思います。
又、年数が経過するにつれ、日々の風雨や排気ガス等の汚れが気になるという事もあるかと思います。

その物件PWO-RW工法で復活させてみませんか？

施工前

施工後



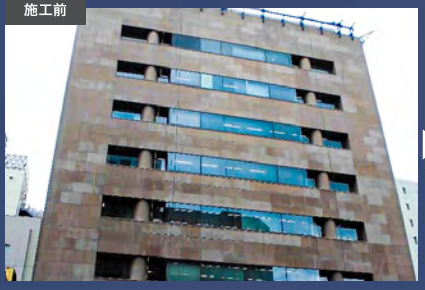
POINT

PWO-RW工法は、綺麗にする事は勿論の事、PWOコートを施工する事により石材の表面強化及び、長期美観の維持をする事が可能となります。

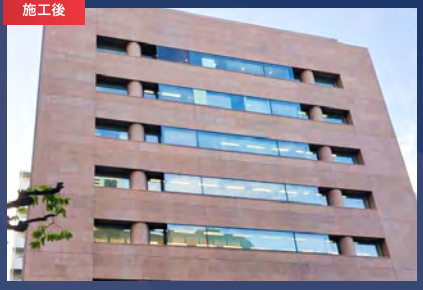
必ずお客様にご満足頂けると確信しております！

弊社がPWO-RW工法にて施工した物件をご紹介します

施工前



施工後



AFTER 令和2年

1月6日撮影

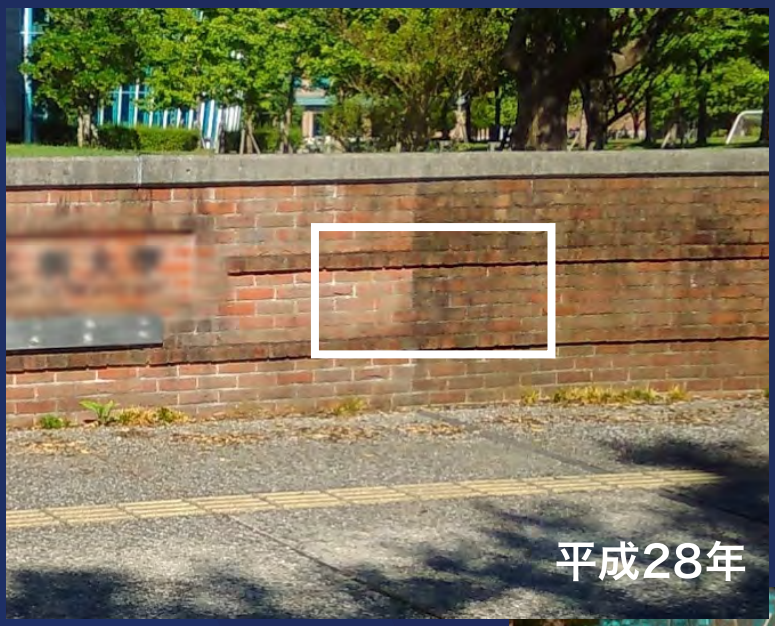
約11年経過

BEFORE 平成21年

鯖大師本堂

外部 根石箇所 / 御影石 製品塗布施工

PWOコート341



12年経過後も、PWOコートを塗布した箇所は綺麗に保たれています。

約12年経過

洗浄後PWOコート塗布

BEFORE

某大学

外部 / レンガ
PWOコート342B

令和元年

約19年経過

平成12年

THE45ビル [経過写真]

外壁 / ライムストーン
PWOコート341

AFTER

BEFORE

花王大阪事業所

外壁 / 御影石
PWO工法特殊洗浄後 PWOコートFD+PWOコート341

AFTER 令和元年 11月

BEFORE 令和元年 6月

ヨドバシ梅田

外壁 / 御影石
PWO-RW工法 特殊洗浄+PWOコート330

AFTER
令和元年 11月

BEFORE
令和元年 6月

AFTER 令和元年 11月

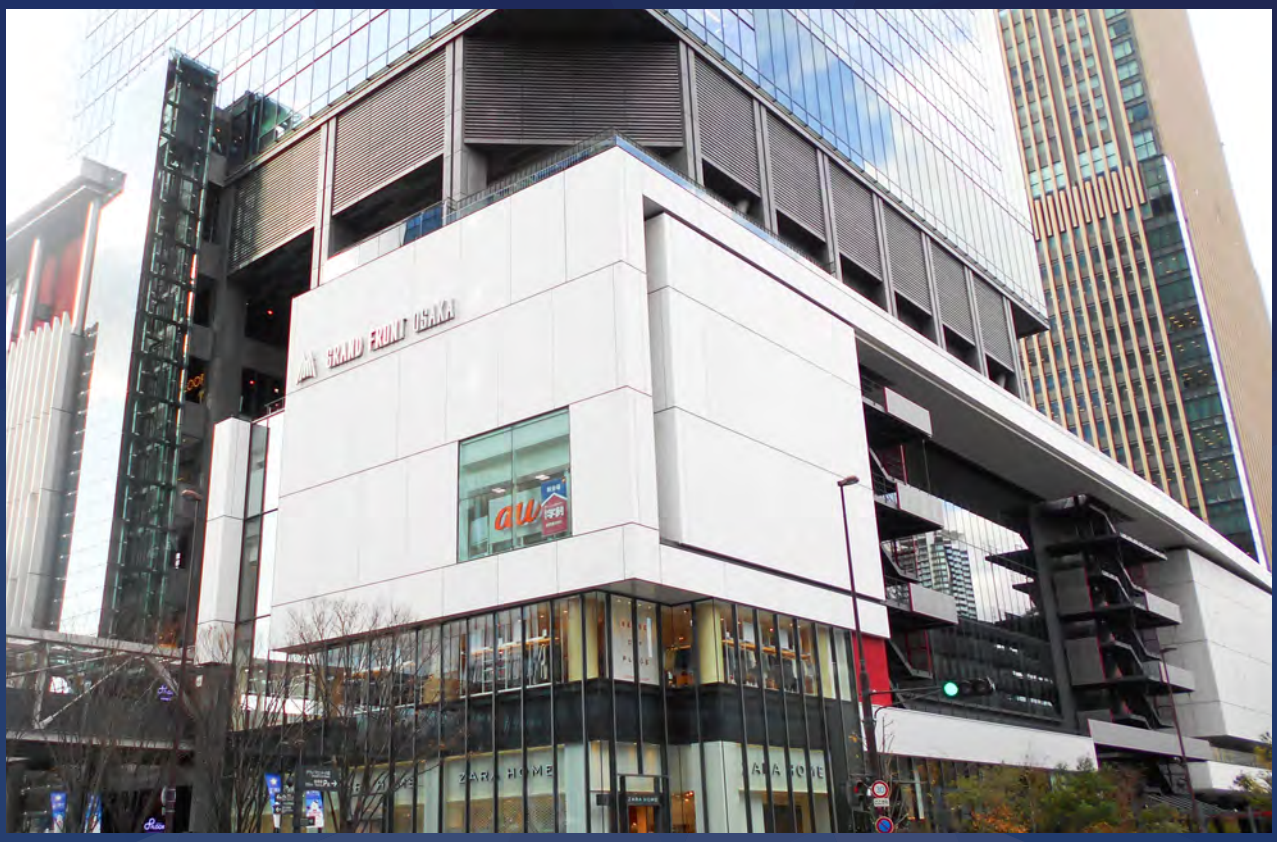
BEFORE 令和元年 6月

ヨドバシ梅田

外壁 / 御影石
PWO-RW工法 特殊洗浄+PWOコート330

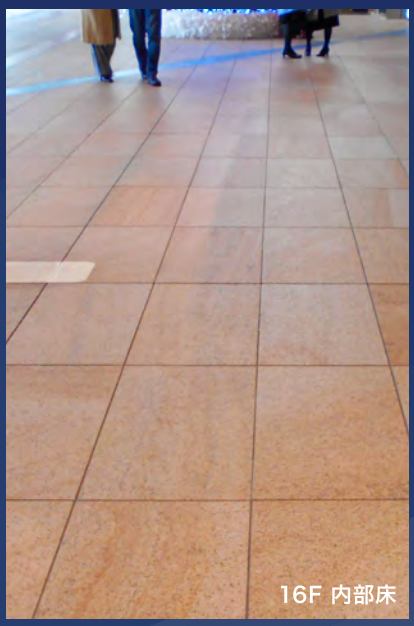
新日本橋ビル（仮称）新築工事

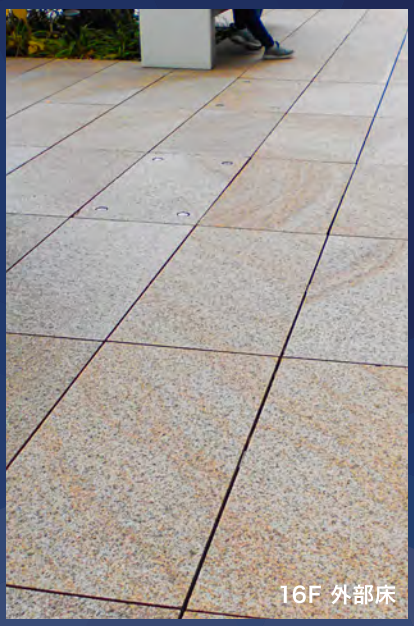
外壁 / コンクリート
OX-PWO工法 / PWOコート342 ・ PWOコート370

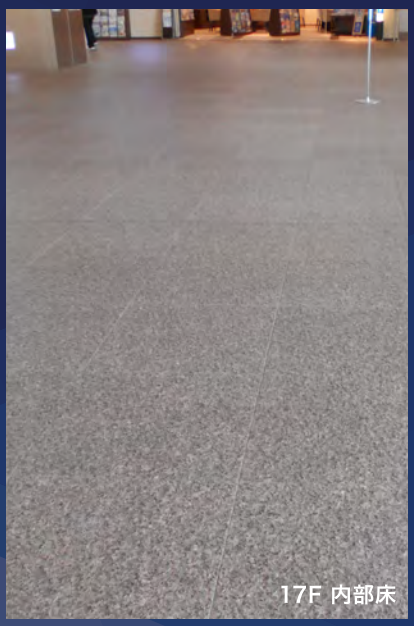


グランフロント大阪

外壁 / コンクリート
OX-PWO工法及びPWOコート


16F 内部床


16F 外部床


17F 内部床

2019年12月撮影 (9年経過)

あべのハルカス [2010年施工]

御影石 製品塗布施工
PWO工法 Wコート